改正後の指標一覧(例)

改正前に申請いただいた指標の内容と、改正後の指標の比較表を以下に示す。

具体的内容	改正前の指標	改正後の指標
単位時間当たりの検査速度の向上	生産効率	単位時間当たり生産量
最大走査速度の向上	その他	単位時間当たり生産量
障害物ありタンクにおける1日あたりの消化量の向上	その他	単位時間当たり生産量
視野角度の拡大	生産効率	歩留まり率
一回あたりの測定経路の増加	生産効率	歩留まり率
空間分解能の向上	精度	歩留まり率
パルス幅の分解能の精度の向上	精度	歩留まり率
検出感度向上(Feの検出限界)	精度	歩留まり率
鋼球検出能力の向上	精度	歩留まり率
総合感度の向上	精度	歩留まり率
モニタ倍率の精度の向上	精度	歩留まり率
測定ポイント増加による精度の向上	精度	歩留まり率
静止画記録(画素数の増加)	その他	歩留まり率
探査深度の向上	その他	歩留まり率
部材厚信号比の向上	その他	歩留まり率
解像度の向上	その他	歩留まり率
視認性の向上(インチ)(データQ Cの精度)	その他	歩留まり率
アンテナ数の増加	その他	歩留まり率
長時間露光機能の向上	その他	歩留まり率
カバー範囲の倍増	生産効率	投入コスト削減率
1箇所あたりの測定時間の短縮	生産効率	投入コスト削減率
データ転送準備時間短縮	生産効率	投入コスト削減率
段取り替え時の設定変更時間の大幅な短縮	生産効率	投入コスト削減率
測定可能チャンネル数の増加	生産効率	投入コスト削減率
磁力(マグネットコントローラの吸着力)	生産効率	投入コスト削減率
バッテリー容量の増大による充電回数・時間の短縮	生産効率	投入コスト削減率
ブラックライトの消費電力削減	エネルギー効率	投入コスト削減率
圧縮エア・ガス漏れ箇所を特定修理することで、圧縮システムの エネルギー浪費を防止することができる	エネルギー効率	投入コスト削減率
1回あたりの最大連続測定長さ	その他	投入コスト削減率
重量の軽減(コンパクト化)	その他	投入コスト削減率
ケーブル長の改善による測定可動域の拡大	その他	投入コスト削減率
測定データ蓄積容量の増加(メモリー)	その他	投入コスト削減率
リアルタイム取得画像に画質向上による評価に用いる情報量の 増加	その他	投入コスト削減率